

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36 (14)	個々の性格や症状等が違い、個々に対応するマニュアルが作成されていなかった。	・マニュアル等を作成・見直し、職員に更なる向上を目指す	・特にプライバシーの保護という観点を重視し個々のマニュアルの作成をする。	3ヶ月
2	34 (2-2)	・すでに急変時等の対応は、行っているが、事業全体でのシミュレーションは実施していない。	・研修等でシミュレーションにおける訓練等を実施し、職員の安心につなげていく。	・スタッフ会議等で時間を作り、看護スタッフと一緒に定期的に訓練を行うようにする。また、消防署と連携し、救命救急に関する訓練を実施する。	6ヶ月
3	10 (6)	・ご家族にアンケートを実施したが苦情・クレーム等はなかった。	・継続的にアンケート等を実施し、利用者・家族の意見を反映させるよう取り組む。	・アンケートの内容等を見直し、あらゆる面から意見を引き出せるように取り組む。	6ヶ月
4	6 (5)	・日中の玄関施錠に関する工夫	・身体拘束に関する取り組みを引き続き行い、行動抑制へつながらずという意識を向上させる。	・今後も継続的に研修等を行い、意識を高めると共に、施錠を行わないように努める。	6ヶ月
5	4 (3)	・第三者的視点での意見や情報の取得。	・運営推進会議のメンバーを検討し、追加等を検討する。	・民生委員や、町内会長等に要請し、会議への参加を募集する。	1ヶ月
6	24 (9-2)	・情報の一元化について	・関係者がもっている情報の一元化を行い、より情報の透明化を検討する。	・アセスメントの項目や内容等を見直し、関係者からの情報をより具体的に聞き出し、その人にあった環境に引き続き取り組む。また、ファイル等の見直しを行い、引継ぎ等に役立てる。	1ヶ月